

査委員ヲ組織シテ修正案ヲ制シ之ヲ内閣ニ提出シテ其認可ヲ受クヘキモノトシ毎ニ此ノ要約ヲ以テ議案ヲ下附スルヲ例規トセリ

(第三) 一般ノ事情及需要ヲ探討センカ爲メニ調査アンケートヲ命シ且ツ此ノ目的ノ爲ニ規則ヲ制シ其他立法官ノ權限ニ屬スル處置ヲ爲スヲ得

此ノ調査ヲナスニ歐洲大陸ノ諸國ニ於テハ專ラ之ヲ官廳ニ依頼スト雖英國ニ於テハ舊來ノ慣行ニ依リ議院ノ所見ニ從テ適宜ニ其ノ調査ニ着手シ其ノ事ヲ擔當スル委員ヨリ實驗アル私人(専門家)ニ質問シ其ノ意見ヲ口述或ハ記述シテ供出セシメ又ハ此ノ事ニ就テ特ニ提出スル建議ヲ受理ス而シテ其ノ調査ノ結果ハ往々大陸諸國ニ優レリ

(第四) 請願、訴願、建議等ノ其ノ職務ニ關スルモノハ之ヲ受理シ其ノ職權ヲ實行シ且ツ必要ト認ムルトキハ之ヲ決議ヲナスヲ得

(第五) 國家ノ爲メニ其ノ意見、希望及ヒ注意ヲ發言スルヲ得但シ其ノ發言ニ對シテ責任ヲ帶フルコトナシ

而シテ國王ハ此ノ思想ノ發言ヲ議院開始ノ期ニ於テ其ノ勅語ヲ以テスルヲ常例トス此ノ勅語ハ立憲君主政治ノ國ニ在テ法律上國王自ラ其思想ヲ發露スルモノニシテ國王ニ於テ其ノ宰相ノ意見ヲ傳語スルモノト爲ス可ラス然レトモ宰相ハ常ニ國王ヨリ出ル法令ヲ代理ス

ルカ如ク亦此ノ勅語ニ對シ責任ヲ帶ヒ勅語ノ意義及ヒ體裁ニ於テ先ツ之ヲ認體セサルヘカラス之ヲ要スルニ國王ト宰相ト宜ク豫メ之ヲ協議スヘキナリ

此ノ勅語ニ對シテ議院ヨリ答詞ヲ奏シ以テ議院ノ思想ヲ陳述ス而シテ兩議院ヨリ各其ノ答詞ヲ呈出シ隨意ニ其ノ思想ヲ披吐セシムルハ是レ國王及ヒ議院ノ爲ニ最モ利益アル事トス蓋シ其ノ思想ヲ披吐スルモ復タ其ノ責任ヲ帶ヒサルヲ以テ曾テ兩議院ノ協議ヲ要スルコトナシ若シ果シテ兩院ノ思想チ一ニセシメハ或ハ其ノ勢力ヲ得ル大ナルヘシト雖之ヲ以テ直ニ全國民ノ思想ト做ス可ラス何トナレハ兩院ハ是レ唯ニ其ノ人々ノミニ止リ其ノ頭首タル國王ハ尙ホ未タ之ニ加ハラス且ツ人民モ亦未タ其ノ思想ヲ盡シテ議院ニ代理セシメタリト做ス可ラサレハナリ

又國民一般ニ向テ其ノ意想ヲ公告スルハ上下各院若クハ兩院合同ニ於テ之ヲ爲スノ權ナシ蓋シ公告ハ皆ニ意想ヲ公言スルニ止ラス必ス主政上ノ權力ヲ有セサル可ラス而シテ此ノ如キ主權ヲ有スル公告ヲナスノ權ハ特ニ立法官全體國王ヲ合シテ云フ又ハ施政上ノ機關ニ屬スヘキノミ

(丙) 特有職權

第一 君主

君主ハ立法官ノ主長トシテ通常左ノ特權ヲ有ス

(甲) 議員ヲ招集シ立法體ヲ組織セシムル事

君主ハ立法官中ニ於テ獨リ常ニ其ノ職ヲ執リ其ノ必要ト認ムルトキハ何時ヲ問ハス部下各部ノ立法官ヲ招集スルコトヲ得此ノ權ハ彼ノ共和政ノ國ニ在リテモ之ヲ政府ニ屬スルヲ通例トス而シテ共和政ノ國ニ在リテハ政府ノ權ヲ以テ執行權ニ止マルモノトシ其ヲシテ立法ノ事ニ與ラシメサルモノ往々之アリト雖議員招集權ヲ政府ニ屬スル成例ヨリシテ之ヲ觀ルトキハ其ノ主義ニ反對スルモノト謂フヘシ

議員招集ノ期チ一定シ且ツ會期チシテ疎遠ニ過キシメサルハ議員ノ活動ヲ養ヒ健全ヲ保ツニ於テ必要ナルモノナリ夫ノ政府隨意ニ之ヲ招集シ或ハ全ク招集セサルカ如キハ實ニ議會ノ健全ヲ害スルモノトス前ニ大陸ニ於テ等族憲法ヲ廢シ專制政治其ノ勢威ヲ振ヒ遂ニ革命ノ禍ヲ致シタルノ一大主因ハ議員招集ノ定期ヲ設ケサリシニ在リ彼ノ英國ノ如キハ「エドワルド」第三ノ時已ニ法律ヲ以テ毎年招集ノ制ヲ定メ爾後ハ招集セサル時アリ或ハ三年一

回ノ規定ヲ設ケタルコトアリト雖毎年招集ノ制ハ終ニ彼ノ國ノ定例タリ而シテ近世各國ノ憲法モ亦皆ナ率チテ此ノ制ヲ取レリ

(乙) 閉院(プロロガチオン)及ヒ解散(ヂスソルーチオン)ノ事

會議中止(アシニールヌマン)即チ會期中某日ヨリ某日ニ至ルマテ會議ヲ中止スルノ權ハ各國ニ於テ獨リ國王ニノミ之ヲ有セシメスシテ議院ニモ亦之ヲ付與スルモノ多シ而シテ閉院トハ會期ヲ終ヘタルヲ謂ヒ解散トハ議員ヲ解クヲ謂フ閉院ハ議決シタル法案又ハ議院ヨリ出セル建議ノ君主ノ認可ヲ得タル時ニ於テスルヲ常トシ解散ハ新ニ議員ヲ撰擧スルコトヲ要シ又下院ヲ解散シタル時ハ隨テ上院ヲ閉院スルコトヲ要ス

(丙) 法律ヲ認可シ及ヒ立法官全體ニ屬スル事件ヲ裁決スル事

近來世人君主有スル所ノ法律認可權ヲ稱シテ禁制權ト曰フト雖元來「ウエー」トオ「ナル語ハ羅馬ノ議會ニ於テ有シタル拒否ノ權ヲ稱スルモノニシテ之ヲ認可權ニ用フルハ大ニ其ノ義ヲ誤レリ抑「法律認可」ハ君主ノ許可權ニ屬シ之ニ由リテ立法權ヲ完備シ終結シ且ツ其主長ノ之ヲ裁定シタルノ名稱ヲ表スルモノニシテ更ニ禁制ノ目的ニ出ツルモノニ非サルナリ又認可ハ之ヲ以テ法律ヲ實施スルニ非ス乃チ議院ノ議決ヲ裁定シテ法律トスルモノニシテ法律ノ効力ナキ議決ハ是ニ於テ始メテ其ノ効力ヲ有スルナリ

英國々法ノ理論ニ於テハ「ウェート」ノ意義ヲ以テ専ラ禁制ノ一邊ニ屬スト雖其ノ實ハ認可禁制ノ兩義ヲ用フ認可ノ文例ニハ國王之ヲ欲スト曰ヒ不認可ノ文例ニハ國王之ヲ熟慮スヘシト曰フカ如キ是レ其ノ明證ナリ而シテ近世制定シタル各國ノ憲法ニ於テ認可及ヒ禁制ノ權ヲ書スルニハ適當ノ語ヲ用フル者多シ

近來共和政ヲ行フ國ニ於テ其ノ政府ニ與フルニ獨リ禁制權ノミヲ以テシ而シテ又更ニ其ノ範圍ヲ狭メ唯々法律ノ効力ヲ一時停止セシムルニ止ムルモノナリ北米合衆國ニ於テハ大統領議院ヨリ呈出セル議決案ヲ認可セスシテ之ヲ再議セシメ以テ一時其ノ法律ノ効力ヲ阻格スルコトヲ得然レトモ若シ此ノ議案ニシテ議員三分二ノ多數ヲ以テ再ヒ之ヲ議決スルトキハ大統領復タ之ヲ認可セサルノ權ナシ瑞西ノ如キハ政府ヲシテ全ク不認可ノ權ヲ有セシムルヲ許サス

第十二款

第二 上下議院

(甲) 上下議院ハ行政ニ參與スルノ權ヲ有セス而レトモ行政ヲ監督スルニ於テハ廣大ナル職

權ヲ有ス是レ立憲政體ニ於テ最要ノ區分ナリ抑代議院ノ制タルヤ行政事務ノ如キ權力ヲ一所ニ集合シテ運動ノ間斷ナキヲ要スルモノニハ甚ダ不適當ナル機關ナレトモ政治ノ果シテ能ク法律ニ遵フヤ否ヤ果シテ能ク人民ニ適スルヤ否ヤヲ評議スルニハ實ニ最良ナル機關ナリ故ニ立憲君主政治ハ多數人民ノ政柄ヲ秉ルコトヲ許サスト雖人民各社會ヲシテ皆善政ニ浴スルヲ得ヘキ權利ヲ與ヘ此ノ權利ヲ確定スルニ必要ナル保證ヲ與フルモノナリ是ノ故ニ議院ハ政府ノ官吏并ニ大臣ニ命令スルノ權ヲ有セス且ツ妄ニ其ノ矩ヲ踰エテ行政ノ細件ニ容喙セサルヲ可トス

今議院ノ有スヘキ權限ヲ左ニ擧ケンニ

(伊) 理財上ニ屬スル行政ハ法律ヲ以テ確定シタル豫算及ヒ認可ノ範圍ヲ超出シタルヤ否ヤヲ檢査シ若シ超出シタルトキハ新ニ其ノ處分ヲ認可シテ主務大臣ノ責任ヲ釋ルスカ又ハ主任大臣ヲシテ答辨ノ責ニ任セシメ其ノ補償ヲ要求ス

(呂) 凡ソ憲法其ノ他ノ法律ニ違反シタル處置ハ之ヲ非難シテ其ノ改正ヲ要求ス

(波) 人民一般ノ欲望スル所ト疾苦スル所トノ事件ヲ擧ゲテ之ヲ政府ニ忠告シ其ノ舉行ト救濟トヲ促ス

(仁) 高等ノ政畧殊ニ外交事務ニ關シ議院其ノ意見ヲ陳シ計畫ヲ爲スモ政府ハ必シモ之ニ

箝制セラルヘキ義務ヲ有セス然レトモ議院若シ固ク其ノ實行ヲ望ミ大臣ニ與ヘタル信任ヲ奪ヒ輿論ノ勢力ヲ藉リテ以テ大臣ヲ箝制スルニ至ルトキハ大臣ハ己ヲ枉ケテ議院ト調和スルカ或ハ議員ヲ解散シテ國民ノ選舉者ニ訴フルカ二者其ノ一ヲ取ラサルヘカラス英國ニ於テハ古來其ノ原則ヲ慣行シ歐洲大陸ニ於テハ近世漸ク之ヲ採用スルニ至レリ

(乙) 課税認可ノ事ハ先ツ下院ニ於テ之ヲ行ヒ上院ハ只タ豫算全體ヲ可否スルモ之ヲ修正スルヲ得サルハ古來英國ニ行レタル組織ナリ此ノ組織ノ由來ヲ原ヌルニ初メ都府並ニ州郡ノ代議士ハ特ニ租税ノ徵收ヲ認可セシメンカ爲ニ招集シタルモノニシテ租税ハ專テ多數ノ庶民ニ賦課シ貴族ハ之カ爲ニ大ナル痛痒ヲ感セサシリコトヲ知ルヘシ而シテ他ノ諸國モ亦終ニ此ノ例ニ摸倣セリ

議院ノ權限ニ屬スヘキ課税認可權ノ範圍ハ之ヲ幾何ノ程度ニ定ムヘキヤ是レ甚タ困難ナル問題ナリ英國ノ如キハ理論上ヨリ之ヲ言ヘハ中古時代ノ原則ナル課税拒否ノ權ヲ以テ最モ廣大ナル範圍ニ於テ之ヲ議院ニ屬シタリ然レトモ實際ニ在リテハ此ノ權ヲ施行スルコト他國ニ比スレハ却テ甚タ稀ナリトス蓋シ英國ノ兩議院ハ政府ヲシテ平穩ニ其ノ運動ヲナシ妨害ヲ受クルコトナカラシムルヲ以テ亦己ノ利益トナセハナリ

課税認可ノ權ニ就キテハ下ノ如キ制限ヲ定ムルヲ要ス

(甲) 中古時代ニ於ケル人民常ニ納税義務ヲ負ハス但タ自己又ハ代理人ノ隨意ヲ以テ政府ノ課税ヲ許否スルノ制度ハ今日立憲政體ノ原則ニ於テ苟モ國事上必要トナストキハ全國人民ノ財力ヲ使用スルヲ許スノ組織ニ合ハサルナリ

(乙) 現今ノ政體ニ於テハ課税ノ全部又ハ其ノ一大要部ニシテ議院ニ拒否セラルトキハ國身ノ活動ハ直ニ之カ爲ニ全廢スヘシ故ニ課税ノ拒否ハ之ヲ爲スコト縱ヒ暫時ニ止ラシムルモ猶ホ國家ノ亡滅ヲ來サ、ルヲ得ス夫レ國身ノ活動ヲ廢止シ之ヲシテ亡滅セシムルカ如キノ大權ハ苟モ國身ノ一部タル機關ニ在リテ宜シク之ヲ有スヘカラス且ツ國法上ニ於テモ亦之ヲ有セシムルコトヲ許ス能ハサルナリ

(丙) 若シ下院ニシテ課税可否ノ大權ヲ濫用シテ更ニ自ラ顧慮スル所ナク且ツ他ニ之ヲ檢制スル者ナキ時ハ竟ニ國家中一切ノ政權ヲ舉ケテ己ノ下ニ屈從セシメ全ク憲法ヲ滅棄スルニ至ルヘシ此ノ如クナルトキハ他ノ政權殊ニ君主ニ在リテハ己ヲ枉ケテ下院ノ欲望ニ從ヒ以テ國庫經濟ノ繼續ヲ謀ルカ然ラサレハ法律上許サ、ル所ノ威力ヲ以テ下院ヲ壓服シ以テ課税拒否ノ擅權ヲ破ルアルノミ

千八百四十八年學國々會ノ課税ヲ拒否シ其ノ欲望スル所ノ政畧ヲ遂ケンヲ謀リタルニ當リ人民中特ニ最多ノ租税ヲ負擔スル社會ハ國家ノ之カ爲ニ危殆ニ迫ルヲ觀人心忍テ激

昂シテ大ニ國會ノ處置ヲ非トシ竟ニ其ノ計謀ヲ破リタルコトアリ
又他ノ一方ヨリ之ヲ觀ルトキハ議院ハ左ノ權限ヲ有スルモノナリ

(伊) 議院ノ憲法上ニ於テ有スル所ノ課稅認可權ハ議院ヲシテ租稅徵收ノ請求ヲ拒ムコト
ヲ得ヘキ權即チ課稅拒否權ヲ併有セシムルニ非サレハ其ノ實効ナキモノトス

(呂) 若此ノ兩權ヲ議院ニ與ヘサルトキハ其ノ行政ヲ監督スルノ權モ亦有名無實ニ歸スヘ
シ

(波) 故ニ議院ニシテ此ノ兩權ヲ有セサルトキハ他ノ政權例セハ君主ノ宣戰權ノ如キハ偏
重ノ勢力ヲ有シ一般公共ノ權利及自由ハ爲ニ壓抑ヲ被フルノ危險ヲ免レサルヘシ

近來斯ノ如キ政權上ノ爭ヲ避ケンカ爲ニ議院ノ租稅徵收上ニ有スル認可不認可ノ權ヲ制限
スヘキ種々ノ方法ヲ計畫シタリ

(伊) 豫算ヲ不動異動ノ二種ニ分チ議院ニ許スニ唯タ異動豫算ニ屬スル費用ノ徵收ヲ拒否
スルノ權ヲ以テス然レトモ異動豫算ト雖政府ノ必要ニ因リテ生スル費用ナレハ之カ拒否
ヲ許スヘキ理ナク又不動豫算ト雖必シモ年々異同ナキニ非サルヲ以テ全ク之ヲ議院ノ會
議ニ付セザラント欲スルモ得ヘカラス

(呂) 政治ノ施行上ニ必要ナル課稅ハ之ヲ拒否スルヲ得スト曰ヘル原則ヲ設クルノ說アリ
然レトモ果シテ如何ナル費用ヲ必要トスヘキカニ至リテハ之ヲ一定スルコト頗ル難シ若
シ其ノ國ヲシテ數邦聯合シテ組成セルモノナラシメハ國內ニ設クル所ノ高等裁判所ニ由
リテ其ノ必要ト不必要トヲ判決スルヲ得ヘシト雖統一國ニ在リテハ其ノ國家ノ統一ヲ害
シ政權ノ性質ヲ傷フニ非サルヨリハ到底此ノ如キ裁決ヲ與フヘキ官廳ヲ設クル能ハサル
ナリ

(波) 前年ヨリ續行セル課稅ハ之ヲ拒否スルヲ許サス唯タ新設セントスル課稅ハ之ヲ拒否
スルコトヲ許ス

若シ議院ノ權ヲ制限スルニ更ニ他ノ良策ナカラシメハ此ノ方法ヲ以テ最モ簡易ニシテ行
ヒ得ヘキモノトス然レトモ此ノ方法ノ精神ハ元來議院ノ課稅認可權中ノ精神ニ在リテ自
ラ存スルモノニシテ別ニ提論スルヲ俟タサルモノナリ蓋シ此ノ定則ハ國家理財ノ健全ヲ
保護スルノ意ニ出ツルニ外ナラスシテ理財ノ健全ハ國家ヲシテ其ノ憲法上ニ定ムル規模
ヲ保存シ安寧ヲ維持セシムルニ於テ最モ必要トスル所ナリ則チ此ノ定則タル議會ノ政治
上ニ有スル權力ヲ強盛ニシ其ノ政府ニ對スル攻撃ヲ補助スルノ槓杆ニ非サルコト知ルヘ
シ是ノ故ニ國會ノ課稅ヲ可否スルハ全ク其ノ隨意ナリト雖之ヲ爲スニハ專ラ國家經濟上
ノ得失ヲ察シ誠意ヲ以テ之ヲ議決シ政府ヨリ要求スル支出ハ之ヲ必要ト認ムヘキカ又ハ

之ヲ無益トナスヘキカ其ノ徵收セントスル租税ハ之ヲ適當トナスヘキカ或ハ之ヲ不適當トナスヘキカ宜ク時ニ臨ミテ周密ニ斟酌セサルヘカラス若シ租税ノ徵收ヲ擧ケテ一切認可セサルカ如キハ是レ其ノ權ヲ妄用スルモノニシテ之ヲ不法ノ處分ト謂ハサルヲ得ス且ツ年々一定ノ歳入ヲ要スヘキ國家理財上ノ原理ニ就キテ之ヲ察スルモ此ノ如キ處分ヲ爲スハ決シテ許スヘキ所ニ非サルナリ

然レトモ若シ議會ニシテ誠實ニ其ノ課税ヲ有害ト認メ或ハ其ノ支出ヲ不適當ト認ムルトキニ於テ一種ノ租税ヲ拒否シ一款項ノ費目ヲ認可セサルカ如キハ其ノ權内ニ於テ固ヨリ之ヲ爲スヲ得ヘシ而シテ議院ノ此ノ如キ念慮ヲ生スルハ其ノ大臣ノ政略ヲ信セサル場合ニ起因スルモノニシテ頗ル處置ノ理由アルモノトス故ニ議院ハ其ノ信任セサル一省ノ豫算ニ對シテ専ラ支出ヲ制限セントシ或ハ間接ニ其ノ大臣ノ辭職ヲ促スカ如キモ政府ハ敢テ之ヲ尤ムル能ハサルナリ

(丙) 議會ハ租税認可權ヲ有スルノ外又國債ヲ募集シ官有不動産ヲ賣却シ質入スルコトニ就キテ之ニ參與スルノ權ヲ有ス

(丁) 議會ハ以上兩種ノ權限ト聯接シテ又國家全體ニ係ル會計ヲ決スルノ權ヲ有ス即チ年々ノ收入支出豫算ヲ案定シ決算ノ報告ヲ檢査シ認可スルノ權是ナリ

豫算ノ案定ニ於テ下院ハ上院ニ比スレハ通常要重ノ地位ヲ占ムル者トス英國ノ例ニ據レハ下院先ツ豫算ヲ案定スルノ權ヲ有ス其他ノ各國ヲ概スルニ上院ハ豫算全部ニ就キテ之ヲ可否スルヲ得ルモ其ノ各部ニ就キテ修正スルノ權ナシ但シ共和國ニ於テハ兩院間ニ存スル豫算案定權ノ區別君主國ニ於ケルカ如ク甚シカラス

下院此ノ特權ヲ有スト雖濫ニ其ノ權ヲ擴張シテ以テ法律ノ大權ヲ侵傷スルニ至リテハ固ヨリ許スヘキ所ニ非ス夫ノ法律又ハ法律ノ性質ヲ帶ヒタル條約其ノ他永續スヘキ規定ニ據リテ確定シタル收入支出ハ豫算ヲ議定スルノ際ニ於テ但タ之ヲ認可スルヲ要ス苟モ立法全體ニ於テ議決シタル所ノモノハ其ノ一部ノ處分ヲ以テ隨意ニ之ヲ變更スルコトヲ得サルモノトス故チ以テ殊ニ支出豫算ノ議定ヲ爲スニ當リテハ自由ニ議決ヲ爲スヲ得ヘシト雖自個ノ良心ヲ以テ法律ノ範圍外ニ出テサルヲ要ス是ノ故ニ豫算中ノ過半ハ必要及永續ノ法力ヲ有スルモノナリ

(戊) 議會ヲシテ其ノ監督權ニ實力ヲ有セシムル最後ノ方便トシテ大臣ヲ答責ニ任シ控訴ヲ爲シ得ルノ權ヲ有セシム

英國ニ於テ此ノ如キ控訴ヲ起スノ權ハ専ラ下院ニ屬スルノ慣習タリ是レ下院ハ惡政ノ爲ニ辱害ヲ受ケタル人民ヲ代理スルニ於テ最モ適當ナリトスルノ意ニ基クモノナリ北米合衆國

モ(其ノ憲法第二條)亦此ノ主義ヲ襲用シ且ツ稍、此ノ意ヲ擴張シ代議院ニ與フルニ凡ヘテ國家ニ忠節ナラサル官吏ハ大統領ト雖之ヲ訴訟スルヲ得ルノ權ヲ以テセリ爾後大陸諸國ノ憲法モ多ク此ノ主義ヲ採用ス獨逸諸國ノ憲法ノ如キハ大臣控訴ノ事ヲシテ容易ニ生セザラシムル目的ヲ以テ上下兩院協議ノ上ニ非ザレハ起訴スル能ハスト爲スモノアリ或ハ兩院並ニ訴權ヲ有スト雖議院外ニ設置スル一裁判所ニ於テ之ヲ裁判セシメ以テ控訴者ノ銳鋒ヲ鈍ナラシメント欲スルモノアリ

(己) 英國ノ國法ニ據レハ下院ノ訴訟ヲ判決スルノ權ハ獨リ之ヲ上院ニ屬セリ是レ公共ノ幸福ヲ保持スルト其ノ事ノ性質タル人民ノ職務ニ屬スヘキモノナルトノ主意ニ基キ此ノ如キ訴訟ハ宜ク貴族ニ於テ之ヲ判決スヘク而シテ上院議員ハ正當ノ判決ヲ下スニ最モ適當ナル職掌ナリト認メタルニ因レリ又北米合衆國ノ如キハ他ノ國人ニ比スレハ各政權ノ區分ヲ明晰ニシテ相兼弁セザラシムルヲ務ムルノ民俗アルト又其ノ元老議員ハ民選ニ出ツルヲ以テ英國ノ世襲貴族ニ比スレハ不羈獨立ノ性質ヲ有スルコト少キ等ノ事情アルニモ關セス亦此ノ判決ヲ以テ之ヲ元老議院ニ委子タリ但シ當初編制シタル憲法案ニハ之ヲ大審院ニ付スルコトニ定メタリ今此ノ兩制度ヲ比較スルニ上院ニ屬スルノ法ヲ以テ適當トス爰ニ其ノ政治上并ニ法理上ノ理由ヲ摘載スルコト次ノ如シ

(伊) 此ノ如キ訴訟ヲ起スハ其ノ事體ヲ最モ重クシテ且ツ難キヲ以テ其ノ訴權ハ專ラ下院ノ職掌ニ屬セリ而シテ尋常ノ裁判所ニ在リテ之ヲ裁判スルトキハ原告即チ下院ニ對シテ其ノ權力甚タ弱シ故チ以テ諸官廳中ニ就キ獨立ノ地位ニ於テモ政權上ノ威望ニ於テモ敢テ下院ニ下ラサルモノヲシテ之カ裁判ヲ爲サシムルトキハ裁判上ニ必要ナル地位ト公衆ノ信任上ニ缺クヘカラサル平均トチ失ハサルコトヲ得ヘシ

(呂) 此ノ如キ訴訟ハ專ラ當時政治上ノ事體ニ關スルモノナリ其ノ確實ナル事體ヲ檢出スルニハ大ナル識見ト量定トヲ要スルモノニシテ唯タ政治ニ關係スル者ニ在リテ之ヲ判定スルヲ得ヘキモ單純ナル法律學士輩ノ能クシ得ヘキ所ニ非ス

(波) 政治上ニ生スル罪過ハ其ノ種類甚タ多シ今之ヲ判定スルニ若シ精細ナル規定ニ依ラントトヲ要セハ通常裁判官ヲ檢制スル法律ノ能ク之ヲ悉クス所ニ非ス故ニ其ノ判定ノ方法ヲ擧ケテ總ヘテ裁判所自由ノ施行ニ任セサルヘカラス此ノ如キ事體ノ固有ナル性質ヲ有スルコト、又此ノ裁判ニ對シテ下院ノ激昂ハ必ス非常ノ度ニ上ルヘキヲ以テ其ノ危害ヲ避ケンカ爲ニハ一ノ多員ニシテ且ツ獨立高貴ノ地位ヲ有スル議會ヲシテ其ノ判決ヲ掌ラシムルコトヲ要ス

而シテ此ノ判決ニ就キテ英國ト合衆國トハ各其ノ方法ヲ異ニセリ英國ニ於テハ如何ノ

罰ト雖上院之ヲ宣告シ再ヒ他ノ裁判所ニ於テ裁判スルヲ許サスト雖合衆國ニ於テハ元老院ハ政治上ノ懲罰即チ免職及ヒ今後就職ノ權利ナキコトヲ宣告スルニ止マリ其ノ人ニ屬スル尋常刑事上ノ罪過ハ他ノ裁判所ニ於テ陪審官ノ判決ニ委ヌルコト、爲セリ

千八百十四年ノ佛國憲法(第三十三條)ニ據レハ貴族院ニ於テ叛逆又ハ國家ノ安寧ヲ毀害シタルノ罪ヲ判定スルハ獨リ下院ノ起訴ヲ待チテ之ヲ爲スノミナラス苟モ大臣又ハ他ノ官吏ニ對シテ訴訟ヲ起ス者アレハ皆之ヲ判決スルノ權ヲ有セリ此ノ組織ハ羅馬種族ノ諸國ニ於テ之ニ模倣シタルモノ多シ

獨逸ノ憲法ニ於テ上院ハ政治上ノ罪過ニ就キテ通常裁判官タルノ職權ヲ有セス若シ此ノ如キ訴訟アレハ必ス此ヲ高等裁判所ノ判決ニ委任セリ此ノ事ハ後章大臣責任ノ條ニ至リテ之ヲ詳説スヘシ

(庚) 上下兩院各其ノ内部ノ秩序ヲ保持スヘキ職權ヲ有シ此ノ職掌上ニ於テ大統領及ヒ議院總代ハ懲戒權ヲ有セリ而シテ此ノ懲戒權ノ範圍ハ英國ニ於テハ之ヲ廣大ニシ大陸諸國ニ於テハ通常之ヲ狹隘ニス

(辛) 英國ニ於テ上院ノ組織及ヒ其ノ權利ニ關スル法律ハ先ツ上院ノ議決ヲ經テ後之ヲ下院ニ付ス下院ハ唯々其ノ全案ニ就キテ可否決ヲ爲スニ止マリ更ニ修正ヲ爲スコトヲ許サス

(壬) 近世建設セラレタル佛國那破翁朝ノ憲法ニ於テハ其ノ元老院ニ與フルニ一種固有ノ地位ト職掌トヲ以テセリ

(伊) 法律ニ對シテ其ノ憲法、宗教、道德、布教ノ自由、各人ノ自由、法律上公民ノ同權、所有物ノ安全、裁判官ノ免職スヘカラサル原則ニ牴觸シ又ハ其ノ國土ノ防衛ヲ毀害スル事由ニ據リテ之ヲ發布ヲ制止スル權ヲ有ス(憲法第二十六條)

(呂) 元老院ノ議ヲ以テ憲法ノ闕條ヲ補フヘキ職權ヲ有ス(憲法第廿七條)

(波) 凡テ憲法ニ牴觸スル法規ヲ刪除スル權ヲ有ス(憲法第廿八條)

(仁) 新ニ法律ヲ制定シ憲法ヲ改正スルカ爲ニ議案ヲ提出スル權ヲ有ス

第十三款

法律

第一 法律ノ種類

初メ羅馬人ハ其ノ法律「レッキス」ナル語ヲ以テ凡ソ人ノ負帶スヘキ權利上ノ義務ノミヲ稱スルノ意義トシ而シテ公法「ポブリカ、レッキス」人民一般ノ同意ヲ以テ負帶スル權利上ノ義

務ヲ稱セリ即チ人民ハ法律ヲ承諾シ此ニ由リテ義務ヲ負帶シ又政府ノ主宰官ハ此ニ由リテ人民ニ義務ヲ承諾スルコトヲ要求スルモノナリ故ニ羅馬ノ法律ハ其ノ初ハ人民ヨリ發布スル準則ノ性質ヲ有セスシテ却テ人民ヲシテ服從セシムヘキ義務ノ性質ヲ帶ヒタリ然レトモ後年ニ至リテハ羅馬人モ亦凡ソ議會ニ於テ決定セル一般ノ規定方法ヲ以テ法律ト稱シタリ

法律ナル語ハ近世ニ至ルニ及ヒテ其ノ稱スル所ノ意義ニ數種アリ左ノ如シ

(甲) 凡ソ一般ニ係ル規程準則及ヒ永久ノ方法組織ヲ總稱ス而シテ慣習法學術上ニ原由スル理法并ニ私社ノ定款ヲモ亦法律ト謂フ

(乙) 又稍狹隘ナル意義ニ於テハ政府ノ政權ヲ以テ發布スル準則規程ニ用フ又慣行ノ語ニ據リテ羅馬主宰官ノ命令皇帝ノ詔勅市府參事會ノ定款中古時代ノ諭旨敕令并ニ近世ノ政令ヲモ併セテ法律ト稱セリ

(丙) 法律トハ其ノ本義ヲ正言スルトキハ最高ノ立法權ヲ有スル立法官ニ於テ最高ノ主權ヲ付與シタル永久ノ法則制度ヲ謂フモノニシテ凡ソ他ノ機關ヨリ發スル命令規程及ヒ各般ノ場合ニ於テ一時ノ需用ニ應スルカ爲メ立法者ヨリ發スル決議ニ對シテ之ヲ言フモノトス故ニ今其ノ種類ニ就キテ一々之ヲ區別スレハ

(伊) 國家ノ基礎タル組織ヲ定メ或ハ國家ノ本分タルヘキ權利ヲ定ムル憲法及ヒ原律

(呂) 原律ノ範圍内ニ於テ各般ノ制度ヲ制定スル所ノ法律

以上兩種ノ法律ハ國家組織ノ任ヲ有スル立法者ノ職權ニ屬ス(但シ國民本分ノ權利ニ關シテハ此ノ限ニ非ス)故ニ此ノ兩種ノ法律ハ必要ニシテ服從セサルヘカラサル權利ヲ生シ全ク政治上ノ性質ヲ有シ專ラ公法ノ範圍ニ屬スルモノナリ但シ憲法及ヒ原律ハ(呂)ノ各般ノ組織ニ係ル通常ノ法律ニ比スレハ其ノ性質甚タ重要ニ屬スルヲ以テ各國概チ其ノ制定ノ式ヲ重クセリ

(波) 行政ノ方法又ハ國民ノ公權ヲ細定スル狹義ノ行政上及ヒ公權上ニ屬スル法律此等ノ法律ハ義務ノ性質ニ屬スルモノ稀ニシテ多クハ程度ヲ定メ範圍ヲ細定スルノ性質ヲ有シ政權ノ作用ト公權ノ施行トヲ確定スルモノナリ

(仁) 國家ノ經濟ヲ定ムル理財法、此ノ法モ亦公法(エス、プリグム)ニ屬シ義務ノ性質ヲ有スルモノ稀ニシテ國家ノ信任ヲ利用シ租稅ヲ徵收スル等ノ如キ政府ノ權利ヲ確定スルモノナリ

(保) 刑法及ヒ警察法、此ノ法ハ禁制及刑罰ノ事ヲ定ムルモノニシテ檢束ノ性質ヲ有ス但シ其ノ法則ヲ違犯セル各般ノ場合ニ就キ裁判官ノ量定ヲ以テ自由ニ適用スルヲ許スモノ

ナリ

(邊) 私法上ノ關係ヲ規程シ保護スルカ爲ニ制定スル私法上ノ法律、此ノ法律ハ公共ノ利害之ニ交渉スル時ニ在リテハ特ニ義務ノ性質ヲ生スト雖通常ハ唯々指定ノ性質ヲ有スル凡ソ各個人契約上ニ於テ隨意ノ規定ヲ爲スヲ許スト雖若シ契約者別ニ約定スル所ナキトキハ此ノ法律ニ據リテ之ヲ判定スルモノニシテ契約者ニ於テ通常當ニ約定スヘシト量定シ得ヘキ條件ヲ豫定シタルモノナリ

此ノ他通常特權ト稱スル特別法律アリ今特ニ其ノ義ヲ解釋セントス世人往々不當ニ之ヲ敷衍シ爲ニ現今權利平等ノ主義ニ傾向スルノ際ニ於テ特權ヲ嫌惡スル人心ヲ激シ其ノ極更ニ特權ノ性質ヲ有セサル制度ニ其ノ害ヲ連及セシムルニ至レリ例セハ君主ノ權利ハ君主ノ一身ノミニ屬スルヲ以テ之ヲ特權ト稱スレトモ若シ是ヲモ特權ト名ツクヘクンハ彼ノ憲法ノ如キハ盡ク特權ヲ聚集シテ組織シタルモノト謂ハサルヘカラス何トナレハ憲法上ノ各機關ハ皆專ラ全國ノ精神ヲ以テ之ヲ充實シ其ノ原性ニ於テ一般普通ノ組織タリト雖其ノ有スル所ノ權利ニ就キテ之ヲ言フトキハ各機關共ニ皆ナ特殊ノ性質ヲ有スレハナリ

(甲) 通常ノ法規及ヒ權利ノ外ニ於テ一個特定ノ處置ヲ爲スモノヲ謂フ此ノ種類中國法ニ

屬スルモノハ例セハ古昔亞甸ニ行ハレタル放逐^{オストラチスミス}及ヒ佛國ニ於テ「ポールボン」王家ノ血屬ヲ其ノ國ヨリ放逐シタルカ如キ又私法ニ屬スルモノハ例セハ專賣權ノ如キ是ナリ

(乙) 事實上其ノ利益アリ及ヒ其ノ便宜アルノ點ニ由リ關係等シケレハ權利モ亦等シキノ定則ニ反シテ之カ特例ヲ許可シ因テ一個特定ノ權利ヲ生スルモノ(特定ノ權ハ通常一般ノ法律ニ對シテ言フ)夫ノ君主ノ至尊權英國ノ貴族權又ハ裁判官ノ終身官等ハ皆是レ通常ノ權利ナレトモ僧侶ノ無稅權貴族ノ特別裁判管轄權猶太宗人ノ總テ官吏タルコトヲ得サル事軍人ノ寬廣ナル遺言權等ハ皆特權トス又其ノ初ハ尋常ノ權利ナリシモ時世ノ遷移ト事體ノ變革トニ因リテ更ニ理由ナキ特權ニ變スルモノ往々之アリ是ノ如キ特權ハ最モ世人ノ嫌惡ヲ來スモノトス例セハ古昔武士ハ其ノ身體ト生活トヲ擧ケテ國家ノ事ニ任セシテ以テ其ノ免稅權ハ固ヨリ尋常ノ權利ト認定セラレタリシモ第十七世紀第十八世紀ニ至リテハ更ニ一ノ單純ナル特權ニ變シタリ

第十四款

第二 法律ノ制定式

法律制定ノ順序ハ之ヲ四種ニ區別スヘシ第一法案ノ編製第二法案ノ議定第三法案ノ認定第四法律ノ發布是ナリ

(甲) 法案ノ編製ハ議定ノ基礎ヲ爲スモノニシテ將來ノ法律ヲ其ノ中ニ胚胎スルモノナリ故ニ編製ノ精密ニシテ完良ナルト否トハ後來法律ヲ成スノ諸順序ニ關スル所最モ重シトス其ノ編製ニ當リテ完良ノ結果ヲ得サリシ法案ハ議定ニ及ヒテ之ヲ改良スルコト甚々難シ猶ホ作詩ノ趣向好カラサルモノハ後ヲ推敲ヲ加フルモ終ニ佳篇ヲ得サルカコトシ蓋シ完良ナル法律ヲ作ルハ一ノ技術ニ屬スルモノトス故ニ苟モ法案編製ノ任ニ當ル者ハ特ニ其ノ技ニ長スル者ニ非サレハ不可ナリ

法案編製ノ事ハ古昔ハ通常一個人ノ爲ス所ニシテ亞甸ニ於テハ各公民皆ナ之ヲ作ルヲ得羅馬ニ於テハ獨リ主宰官之ヲ司レリ但シ之ヲ議定シ及ヒ之ニ對シテ建議ヲ爲ス等ノ事ハ亞甸ニテハ之ヲ議會ニ任シ羅馬ニテハ之ヲ元老院ニ任セリ今世ハ專ラ政府ニ於テ之ヲ爲シ之ヲ立法議員ニ委任スルコト稀ナリ而シテ政府之ヲ編製スル時ト雖必ス先ツ一人ヲ選ミテ起草セシメ然ル後精密ニ其ノ體裁ト事件トヲ評議セシム

(乙) 法案既ニ成レハ會議ニ付シテ評定セシム其ノ會議ハ豫審會及ヒ終審會トス豫審會議ハ別ニ一定ノ會議法ヲ設ケスシテ之ヲ爲スコトヲ得羅馬ニ於テハ先ツ小會議ニ於

テ之カ豫審ヲ爲シ然ル後民選大議會ニ於テ之ヲ決セリ而シテ今世ハ專ラ新聞紙ニ於テ輿論ニ依リテ其ノ得失ヲ辨スルヲ常トナスト雖又各個人ノ論說建議等ニ由リ以テ之ヲ爲スコトヲ得ヘシ但シ此ノ如キ豫審ヲ爲サシメ以テ其ノ得失ヲ知ルノ用ニ供セント欲セハ宜シク議會ニ於テ法案ヲ議定スルニ先子之ヲ世上ニ公告スルヲ要スヘシ(輿論ヲシテ其ノ意見ヲ自由ニ吐露スヘキ機會ヲ與フルコトハ頗ル必要トス)

然レトモ法案ノ豫審ハ議會ヲシテ一定ノ順序ニ據リ之ヲ爲サシムルヲ以テ更ニ必要トス而シテ之カ爲メ議會ニ於テ委員ヲ設クルコトヲ要ス

委員ヲ設ケ之ヲシテ法案ヲ檢査シ其ノ意見ヲ報道セシムル方法ハ英國ヲ以テ最モ備レリトス英國ニ於テハ必要ノ場合ニ於テ全員ヲ擧ケテ一ノ委員ヲ組織スルコトヲ得而シテ其ノ意見ヲ陳セント欲スル議員ハ其ノ席ヲ離レ起立シテ之ヲ言フヲ法トス通常ハ一事件毎ニ別ニ委員ヲ選ミ又之ヲ各種ノ政黨中ヨリ選出スル慣習ニシテ最モ其ノ當ヲ得タル方法ナリ英國委員ノ調査ハ其ノ考究ノ精確ナルト詳悉ナルト其ノ意見ノ快活ナルトハ世人ノ熟知スル所ニシテ實ニ稱賛スヘキ所タリ而シテ其ノ調査ノ方法ハ獨リ官廳ノ報告ノミニ據ラスシテ各私人ノ其ノ事ニ練熟ナル者ノ意見ヲ聽キ又其ノ意見ヲ聽クニハ筆ヲ以テセスシテ却テ口上ノ陳辯ヲ取レリ然ル後此ノ如ク聚集シタル材料ヲ編纂シテ報告書トシ之ニ據リテ委員ノ建

議ヲ定ムルモノナリ

佛國及孛國ノ方法ハ英國ト相反シ抽籤ヲ以テ全議院ヲ數室ニ分チ各室ヨリ委員ヲ選定セシム但タ巴華厘ニ於テハ議院全體ヨリ常置委員ヲ選定セシムルヲ法トス
要スルニ各般ノ場合ニ於テ各種ノ委員選定法ヲ通用スルハ法最モ善ナル者トス但シ何レノ場合ニ於テモ各種ノ黨派中ニ就キテ最モ其ノ事ニ練熟シ且ツ定見ヲ提出スルニ勝フヘキ者ヲ選出スル事ト委員ヲシテ其ノ調査及檢定上ニ於テ獨リ官廳ノ報告ノミニ據ラシメス苟モ其ノ事ニ熟達スル者ハ何人ヲ問ハス之ニ就キテ質問スルヲ得セシムル事トハ特ニ注意ヲ要スヘキ所ナリ

議院ニ於テ終審會議ヲ爲スニ當リテハ次ニ掲グル條件ニ注意スルヲ要ス

(伊)各議員ニ演說ノ自由ヲ有セシメ更ニ之ヲ制限スヘカラス

(イ)選舉人ノ訓令ヲ以テ其ノ言論ヲ制限セシムヘカラス「アウルケ」嘗テ其ノ選舉人ニ對シテ言ヘルアリ曰ハク議會ハ彼ノ各國公使集會ノ如ク各其ノ國ノ代理者又ハ代言者トシテ他ノ代理者又ハ代言人ニ對シテ各其ノ特殊反對ノ利益ヲ保護スヘキ職掌ヲ有スル者ニ非ス議會ハ同一ノ利益ヲ有スル同一國民ノ國事ヲ商議スルカ爲ニ集會スルモノニシテ各部ノ考案並ニ意向ヲ陳スル所ニ非ス全國一般ノ智見ヲ以テ認定スル所ノ

國安ヲ計議スルノ處ナリ

英國ノ上院ニ於テ其ノ貴族ノ往々代理人ヲシテ議院ニ意見ヲ陳述セシムルカ如キハ是レ古代等級會議制度ニ在リテ行ハレタル遺法ニシテ今世ノ立憲政體ニ適セサルモノナリ

(ロ)會議ノ前同黨ノ盟社ニ於テ豫メ之ヲ議決シ以テ議院ノ意見ヲ檢束スルハ是レ亦許スヘカラサルコトナリ此ノ如キ順序ヲ用フルトキハ議員ヲシテ其ノ議題ヲ精密ニ閱覽セシムルヲ得ヘキ便アリト雖各黨派ノ利害ハ一般ノ利害ニ代ヘ難キヲ以テ此ノ如キ檢束ハ宜シク之ヲ許スヘキ所ニ非ス

(ハ)捕囚ヲ以テ議員ヲ脅スコトヲ得ス立法院ハ議員ノ議院ニ於テ陳述セル自己ノ意見及ヒ其ノ決議ニ對シテ之ヲ裁判所ニ勾致シ及ヒ議院外ニ在リテハ何レノ場所ト雖之ヲシテ其ノ言責ニ任セシムルヲ得ストハ是レ方令國法上ニ於テ一般ニ許可セラル、原則ニシテ議員ヲシテ言論ノ自由ヲ有セシムルハ國民ノ最要ナル冀望ニ屬スレハナリ

然レトモ議院ニ於テ其ノ爭論ヲ一定ノ程度内ニ制限シテ喧噪ニ流レシメス議員タルノ禮義ヲ失ヒ規準ニ踰ユル者ハ之ヲ制止シ(辭定ヲ命シ又ハ發言ヲ停止スル等)及ヒ規則ニ違ヒテ其ノ狀重キ者ハ英國ニ於テ行フカ如ク之ヲ捕縛スルカ又ハ獨逸ニ於テ行フカ如ク議院ヲ逐出シ以テ之ヲ罰責スルハ議長並ニ議院ノ責任ナリ立法院タル地位ト權力

トニ對シ并ニ其ノ職掌ノ重要ナルトニ對シテ此ノ如キ規準ヲ嚴守シテ敢テ假借スルコトナク議員ノ間ヲシテ互ニ相和諧セシメ且ツ之ヲシテ禮義ヲ失ヒ其ノ地位ニ愧ツルコトナカラシムルハ最モ切要トスル所ナリ

(呂) 議院ニ於テ修正説(アマンドマン)ヲ提出スルノ權ハ通常英國ノ例ニ依リテ之ヲ各議員ニ許セリ而シテ大陸ニ於テハ英國ニ比スレハ其ノ權稍廣シ但シ委員會ニ於テ其ノ委員ヨリ修正説ヲ提出セシムル場合ニ在リテハ固ヨリ其ノ權限ヲ廣クセシムト雖本會議ニ在リテハ他ノ動議ノ權ニ同ク亦一定ノ區域ニ止メ安ニ議會ノ耳目ヲ驚カシ徒ニ論議ヲ繁ナラシムルカ如キ弊ヲ矯メ以テ法律ノ權衡ト精神トヲ損傷セシメサランコトニ注意スルヲ要ス

(波) 法案ノ決議ニ至ル以前ニ於テ再三之ヲ討議セシメ十分ニ各議員ノ考案及ヒ意向ヲ練熟セシムルヲ最モ要トス英國ニ於テハ一定ノ時日ヲ隔テ、三回一議案ヲ議セシムルヲ例トス第一讀會ハ議院ニ法案ヲ示シ之ヲ議題ト爲サンコトヲ要求スルニ在リ此ノ讀會ニ於テ議院若シ初ヨリ此ノ議案ヲ議スヘカラスト爲スカ又ハ議案ノ主義ヲ不可トスル時ハ之ヲ否決スルコトヲ得第二讀會モ亦同一ノ目的ニ出ツルモノニシテ但タ第一讀會ニ比スレハ更ニ重要ヲ加フルノミ而シテ往々此ノ會ニ於テ之ヲ否決スルコトアリ若シ第二讀會ニシテ可決セラル、トキハ之ヲ委員會ニ付シテ細ニ討議セシムルヲ常トス委員會ニ於テ議

案ノ討議ヲ終レハ第三讀會ヲ開キテ之ヲ決ス此ノ會ニ於テハ唯タ其ノ各條ニ就キテ修正スルヲ許スノミ

大陸諸國ニ於テハ概テ唯タ一回ノ讀會ニ止マルヲ例トス然レトモ通常本會議ヲ爲スノ前ニ於テ已ニ其ノ議案ヲ議院ニ下付シ先ツ委員會ヲシテ之ヲ討議セシムルカ故ニ一讀會ニシテ英國ノ第二第三讀會ヲ兼マルモノトス但タ憲法ヲ議スルハ特ニ數回ノ會議ヲ法トナスノ國アリ孛國是ナリ然レトモ瑞西國「チーリヒ」ノ如キハ亦其ノ何ノ法タルヲ問ハス皆一回ノ會議ニ止メリ

(仁) 古昔亞甸人ハ其ノ法ヲ改メント欲スルニ際シテ舊法ノ爲ニ特ニ代言者ヲ命シ新法ニ對シテ之カ利益ヲ辯論セシムル慣習ヲ有セリ今世ノ如キ百事更新ヲ好ム時ニ於テ此ノ如キ注意ヲ爲サンコトハ之ヲ無益ト稱スヘカラスト今ヤ新法ヲ定ムルニ於テ往々缺漏アルヲ見ル若シ舊法ト相對照シテ精密ニ利害ヲ考究シ比較スルカ爲ニ此ノ方法ヲ採取セハ其ノ益スル所亦多カルヘシ

(丙) 法案ノ決定ハ可否決ニ由ルモノニシテ可否決ハ全ク議員自由ノ決意ナラサルヘカラスト而シテ議院多數ノ決スル所ハ全員ノ考案及ヒ意向ト認ムヘキモノナリ可否決ハ舉手又ハ起立ヲ以テ公然之ヲ爲スコトヲ得舉手法ハ喧雜少クシテ且ツ議員ニ自由ヲ與フルコト多シ要

スルニ起立ハ議員ヲ勞シ學手ハ議員ニ便スルノ差アレトモ是等ハ敢テ其ノ利害ヲ判スルニ足ラス又球或ハ票ヲ用ヒテ秘密ニ決議ヲ問フヘキコトアレトモ是レ唯タ特別ノ理由アル場合ニ於テ偶々之ヲ用フヘキモノニシテ苟モ國民ノ代議士タル者ハ公然ノ決議ヲ憚ルヘカラス宜シク國民ノ眼前ニ於テ其思考スル所ヲ明示スヘシ然レトモ特ニ其ノ姓名ヲ唱呼シテ決ヲ取ルカ如キハ亦唯タ切要ノ場合ニ於テ之ヲ爲スヘシ若シ屢々此ノ法ヲ用フル時ハ徒ニ決議ヲ遷延シ議員ノ間ニ讒問ヲ行ハシメ其ノ黨派心ヲ逞シクセシムルニ至ルヘシ
議院ニ於テ決議ヲ終レハ君主之ニ裁可ヲ與フ此ノ裁可ハ議決シタル法案ニ法律タルノ効力ヲ與フルモノナリ

(丁) 法律制定ノ事ハ裁可ヲ以テ結局トナス而シテ其ノ發布ハ通常政府ノ職務ニ屬セリ此ノ發布ニ由リテ人民始メテ法律ノ條件ヲ知り之ヲ遵奉スルノ義務ヲ生ス元來法律ノ効力ハ裁可ノ時ニ生シ發布ハ唯タ是ヨリ起ル所ノ結果ニ過キスシテ敢テ効力ノ原由トナルコトナシ然レトモ其ノ人民ニ於テ遵奉ノ義務ヲ生スル時期ハ各國概シテ發布ノ時ヨリ之ヲ算ス又發布ノ式ハ新聞紙ヲ以テ之ヲ公示スルノ國多シ

第十五款

法律効力ノ限界

立法者ノ有スル所ノ權ハ固ヨリ專制ナル能ハスト雖國家ノ中ニ於テ最高ノ地位ヲ有スルモノナリ故ニ法制ヲ以テ其ノ權ノ施行ヲ制限スルコト難シ縱ヒ立法者ニシテ其ノ當ニ尊重スヘキ國家ノ目的公道正理又ハ一般ノ安寧ヲ顧ス擅ニ其ノ制限ヲ踰越スルコトアルモ有形上ノ法律ニ據リテ以テ之ヲ匡正セシムルハ易事ニ非サルナリ

然レトモ立法官ノ專制ヲ檢束スルニ足ルヘキ法規ナキニ非ス

(甲) 法律ハ果シテ憲法ノ制規ニ遵ヒテ制定セラレタルヤ否ヤ其ノ形式上ニ就キテ之ヲ檢査スルハ法律ヲ施行シ及ヒ之ヲ遵奉セサルヘカヲサル義務ヲ有スル他ノ政權ニ於テ之ヲ有スルコト論テ埃タス例セハ立憲制ノ國ニ在リテ兩議院其ノ專決ヲ以テ未タ君主ノ裁可ヲ經サル法律ヲ發布シタル時ハ政府及ヒ裁判所ハ其ノ遵奉ヲ拒ムノ權アルヘシ又君主其ノ獨斷ヲ以テ議院ノ贊成ヲ要スヘキ法律ヲ公布シタル時ハ人民ハ此ノ如キ不具ノ法律ニ對シテ服從ヲ拒ムコトヲ得ヘキナリ

然レトモ議院組織ノ事并ニ各般ノ場合ニ於テ決議ヲ爲スニ堪フヘキ能力ノ有無ヲ檢査スルノ事等ハ他ノ政權ノ敢テ豫ヲ容ルヘキ所ニ非ス例セハ議員選舉ノ有効無効並ニ議院ノ決議

ハ一定ノ出席員數ヲ要スル等ノ如キハ全ク議院ノ規定ニ任スヘキ所ニシテ行政官廳若クハ裁判所ノ監督スヘキ所ニ非サルナリ

(乙) 法律ニ掲グル所ノ事項ハ其ノ憲法ニ牴觸スルノ故ヲ以テ之カ違奉ヲ拒ムコトヲ得ヘキヤ否ヤ是レ實ニ大ナル疑問ニ屬ス

立法體ニシテ縦ヒ憲法ヲ損害シ又ハ憲法ニ不利ナル行爲アリトモ苟モ此ノ立法體ヲ以テ其ノ全體ヲ代表セシムル國家内ニ在リテ之ヲシテ答辯ニ當ラシメ責罰ヲ加ヘ又ハ之ヲ訴訟スルハ固ヨリ其ノ得テ爲スヘキ所ニ非ス彼ノ君主ヲシテ自ラ政治上ノ答責ニ當ラシムル國ト雖亦立法體ヲシテ答責ニ當ラシムルヲ得ヘシト思考セルモノ未タ之レアラサルナリ國家内ニ在ル各官廳及ヒ官吏ハ國體中ノ一機關タルニ過キスシテ立法體ハ則チ國家全體ヲ代表スルモノナリ故ニ一部ヲ以テ全部ヲ裁判シ支體ヲ以テ全體ヲ制スルコト能ハサルナリ

方今各國ニ於テ法律ノ事項ノ憲法ニ牴觸スルノ故ヲ以テ之カ効力ヲ奪ヒ適用ヲ廢スル方法ヲ設クルモノアラス立法體ノ權力ハ其ノ職權ノ達スル範圍内ニ在リテハ最高ノ地位ヲ有シ且ツ他ヨリ之ニ對シ抗抵スル能ハサルモノナリ故ニ裁判所ハ法律ノ精神ヲ論争シ又ハ其ノ効力ヲ廢棄スルノ權ヲ有セサルナリ今裁判所ニシテ法律全體ノ主義ニ抵抗セサルモ其ノ各部分ニ對シテ敢テ裁判スルヲ得ヘキヤ否ヤ縱ヒ此ノ如キ臨時ニ生スル場合ト雖以テ立法官

ノ高等ナル權力ヲ侵サシムルコトハ決シテ許スヘキ所ニ非ス

上節末段ノ主義ハ英國并ニ大陸諸國ニ在リテ普通ニ行ル、所ナリ是レ蓋シ國家ノ各機關及ヒ其ノ運用ノ平均ト統一トヲ保ツニ必要ナル理由ニ出テタル者トス然シテ北米合衆國ハ則チ此ノ主義ト相反シ裁判所ハ若シ法律ヲ以テ憲法ニ牴觸スト斷定スルトキハ之ヲ無効トシテ其ノ違奉ヲ拒ミ其ノ施行ヲ止ムヘキ職權ト義務トヲ有セリ合衆國ノ政治家ハ其ノ憲法ヲ稱揚シテ以爲ヘラク立法者ノ過失ニ對シテ治療法ヲ有スルモノナリト彼ノ「フェデラリスト」合衆國ノ憲法ヲ善トスル証ノ其ノ重要ナル理由トシテ言フ所ヲ聞クニ曰ハク國民ノ權ハ立法權司法權ノ上ニ位シ憲法ハ他ノ法規ニ先チ國民ノ目的ハ其ノ代表者ノ目的ニ先ツモノナリ故ニ立法者其ノ法規ニ於テ發示シタル所ノ意思ニシテ憲法ニ表示シタル國民ノ意思ニ反スルトキハ裁判官タル者ハ立法者ニ從フヨリハ寧ロ國民ニ從ハサルヘカラス裁判官其ノ判決ヲ爲スニ當リテ其ノ根原ナラサル法規ニ從フヨリハ寧ロ國民ノ原法ニ從ハサルヘカラス例セハ二個ノ相抵觸セル法律ノ條項アルニ際シ裁判官ハ其ノ後ニ發布セラレタル法規ニ依ラサル可ヲサルカ如ク高下二個ノ官廳ノ間ニ成レル規定ニシテ其ノ意思相合ハサルモノアリ或ハ根原ノ權力ト是ヨリ派分シタル權力トノ間ニ於テ互ヒニ牴觸ヲ生スルコトアラハ其ノ高クシテ根原ナル官廳ヲ先タシメサルヘカラス論者或ハ言ハン此ノ如クスルトキハ裁判所ハ憲法牴觸

ヲ辭柄トシテ縦ヒ立法者ノ精神ニシテ憲法ニ抵觸セサル時ト雖枉ケテ己ノ意見ヲ實行セシ
 コトヲ謀ルニ至ルベシト然レトモ是レ甚タ理ナキノ論ナリ何トナレハ裁判所ハ法律ノ憲法
 ニ抵觸スルコトヲ判決スルニ當リテハ公然法律ノ意義ヲ解釋セサルヲ得ス則チ安ニ自己ノ
 意見ヲ以テ法ノ精神ヲ誣ユルコト能ハサルヘシ且ツ苟モ裁判所ニシテ正當ノ判決ヲナサス
 シテ自己ノ意見ヲ實行セント欲スル不公平心ヲ有スルモノトセハ其ノ平常ノ裁判ニ於テモ
 亦總テ立法者ノ意思ニ反シ己ノ意思ヲ以テ之ヲ施行スルモノト謂ハサルヘカテサレハナリ
 ト又合衆國高等裁判所ハ此ノ論ニ對シテ次ノ如キ答辯ヲ爲セリ曰ハク裁判所ハ憲法ヲ以テ
 最高ノ法律ト認メサルヘカテラスト曰ヘル原則ニ對シテ異議ヲ試ムル者ハ是レ其ノ極裁判所
 ハ憲法ニ對シテ其ノ眼ヲ閉チ唯タ法律ヲ是レ視ヨト言フ者ニ異ナラス是ノ如クナルトキハ
 全ク我カ政體ノ主義ト論理トニ適セサル法律ト雖人民ハ實際十分ナル遵奉ノ義務ヲ負フヘ
 キモノナリト言フニ至ラン例セハ憲法ノ明ニ禁スル所ノ事ト雖立法官若シ之ヲ可トスルト
 キハ其ノ法律ハ憲法明文ノ之ヲ禁スルニ關セス實際効力ヲ有スルモノトナルヘシ又彼ノ論
 者ハ立法官ノ權力ニ狹隘ナル限界ヲ設クト言フト同時ニ更ニ實際無限ノ權力ヲ付與スルモ
 ノナリ即チ一方ニ在リテハ制限ヲ爲シ一方ニ在リテハ又直ニ隨意ニ此ノ制限ヲ除ユルコト
 ナ許スモノナリ

此ノ議論中ニ於テ一ノ確乎タル眞理ヲ有スルコトハ炳然トシテ其レ明ナリ而シテ立法者ニ
 加フヘキ德義上及ヒ思想上ノ檢束ヲ鞏固ナラシムル爲メ有形上ノ援助ヲ假ラント欲スルノ
 希望ハ政治家タル者ノ宜シク注意スヘキ所ナリ又或ハ此ノ事ニ由リテ遂ニ司法權ヲシテ立
 法權ヲ奪フニ至ラシムルノ恐アレトモ是レ實際ニ於テ實ニ僅少ナルモノナリ何トナレハ國
 内最高ノ政權ニ由リテ發示シタル意思ニ背違シ立法院及ヒ政府ニ反對シ以テ憲法ノ權利ヲ
 保護セントスルハ大勇ナル裁判官アリテ方ニ纒ニ之ヲ爲スチ得ヘケレハナリ又裁判官ノ此
 ノ權ヲ行フヤ特ニ立法者ノ錯誤ヲ匡正スルニ出テンカ此ノ際ニ在リテ法律ヲ以テ憲法ニ抵
 觸セルモノト宣告スルモ是レ只タ立法者ニ再度ノ調査ヲ促スニ止マルモノ、ミ然ラハ則チ
 此ノ合衆國ノ主義ハ別ニ疑惑ヲ要セスシテ之ヲ採用スルコトヲ得ヘシ
 然リト雖今若シ立法者ハ通常其ノ制定スル所ノ法律ヲ以テ憲法ニ背反セスト信シ且ツ背反
 セサランコトヲ希望スヘキニ其ノ制定スル法律ヲシテ論議セシムルコトヲ許ストキハ裁判
 所ハ立法者ノ施行スル所ト其ノ意見ヲ異ニシ斷ハス論爭ヲ起スニ至ルヘク又立法者ノ有ス
 ル最高權ハ敢テ其ノ根本ヲ損セサルモ裁判所ノ判決ヲ受クルカ爲ニ自ラ其ノ地位ヲ下シ全
 國民ノ代議院ニシテ國內各部ノ機關トノ論爭ニ於テハ却テ其ノ下ニ立タサルヘカテサルニ
 至ラントス又國家ニ要スル所ノ惟一ノ運動ハ之カ爲ニ其ノ調和ヲ害スヘシ且ツ裁判所ハ其

ノ性質專ラ私法上ノ定度及ヒ權利ヲ裁斷スルニ在リテ推理上ノ論決ヲ先トスル傾向アルヲ以テ重要ナル國法上ノ利害及ヒ一般ノ安寧ニ關スル事件ヲ裁斷スルニ適セサルヘク之ヲ裁斷スルハ立法者ノ職掌ニ屬スルヲ以テ當レリトスヘシ此等ノ諸件ヲ考慮スルトキハ合衆國ノ法ニ從フヨリハ寧ロ歐洲ノ法ニ從フヲ善トスルニ至ル夫ノ人事ノ完全無缺ナル能ハサルカ如ク此ノ方法モ亦全ク弊害ナキヲ得サルコトハ復タ願ル所ニ非サルナリ彼ノ合衆國ノ法ニ從フトキハ高等裁判所ニ於テ不當ノ判決ヲ爲スコトアリト雖之ヲ告訴シテ更ニ平反セシムヘキノ途アラス而シテ立法體ハ其ノ組織上ニ於テ憲法反對ノ精神ヲ以テ其ノ職權ヲ行ハサルコトハ確實ニシテ疑ヲ容レサルモノナリ

近年佛帝那破翁三世ハ千八百五十二年一月十四日ノ憲法ヲ以テ新ニ法律ノ憲法及ヒ權利トノ抵觸ヲ豫防スヘキ方法ヲ定メ元老院ニ付スルニ憲法ニ抵觸スル法律ニ反對ノ抗言ヲ爲スヘキ義務及ヒ權利ヲ以テセリ但シ元老院ノ檢査ハ法律ノ發布前ニ於テ之ヲ爲スカ故ニ其實ハ兩議院ノ制ヲ行フノ國ニ在リテ必ス經過セサルヘカラサル兩院ノ認可ヲ得ルニ外ナラス

(丙) 立法官法律ヲ制定スルニ當リテ自然ノ法理ニ抵觸セサランコトニ注意スヘキハ猶ホ其ノ憲法ニ違反スヘカラサルニ異ナラス蓋シ法ハ其ノ性質タル自然ノ法理ヲ明言シ公示スルモノニシテ之ヲ以テ立法者任意ノ製作物トスヘカラサルハ則チ立法者ノ義務ニ屬スルモノ

ナリ故ニ立法者若シ此ノ自然法ニ則ルヘキ義務ヲ願ス又ハ其ノ範圍ヲ越エ其ノ適用ヲ誤リタル法律ヲ發シ自然ノ法理ニ抵觸スルトキハ唯タ立法者ノ職權内ニ在リテ自ラ之ニ改正ヲ加フルノ外復タ其過失ヲ匡正スヘキ法律上ノ方法アラス此ノ場合ニ當リテモ亦裁判所ニ判決ノ權ヲ與ヘ以テ立法者最高權ノ効力ヲ失ハシムルコトアルヘカラス故ニ縱ヒ不正當ノ法律タリトモ形式上其ノ効力ヲ有スルハ國內下等ノ機關ニ於テ之ヲ無効力ト爲スノ權ナシ

(丁) 立法官ハ第三者ノ正當ニ得タル權利ヲ保存シ之ヲ損傷スヘカラサル義務アリ

正當ニ得タル權利トハ其ノ會社タルト一個人及ヒ法人タルトヲ問ハス凡ソ一定ノ人ニ在リテ自己特有ノ權利トシテ之ヲ有スルモノヲ謂フ而シテ立法官ハ此ノ如キ一個人ノ權利内ニ侵入セサルヲ定則トス但シ此ノ權利ノ種類ニ就キテ次ノ如キ區別ヲ爲スヲ要ス

(イ) 純粹ナル政治上ノ權利此ノ權利ハ例セハ統御權ノ君主ニ於ケル君位繼續權ノ男系ノ子孫ニ於ケル裁判權ノ領主ニ於ケル貴族權ノ老德ロルド英國ノ貴族ニ於ケル官權ノ官吏ニ於ケルカ如ク皆一定ノ人ニ屬スト雖是等ノ人ノ此ノ權ヲ有スルヤ一個人トシテ之ヲ有スルニ非スシテ國家トノ關係ニ於テ公權トシテ之ヲ有スルモノナリ之ヲ一個人ニ屬スト謂ハンヨリハ寧ロ國家ニ屬スルモノト謂フヘシ故ニ此ノ權ハ國家ノ存在ニ由リテ始メテ其ノ生存ヲ得國家ヲ離ル、トキハ更ニ一ノ意義ナク又一ノ効力ナシ且國家ノ存立ト健康トニ抵觸ス

ルニ於テハ更ニ其ノ權利ヲ有スヘキモノニ非ス而シテ此ノ權利ハ時アリテ私法ノ如ク購賣ニ由リテ之ヲ得ルコトアリト雖上文陳スル所ノ關係ハ之カ爲ニ變更ヲ生スルコトナシ公權購買ノ事ハ屢之ヲ中古ニ見タリ中古ニ在リテハ公法ト私法ト混淆シテ相分タサルモノ多カリシト雖今世ニ在リテハ宜シク之ヲ分別シ復此ノ如キ弊ニ倣ハサルヘシ縱ヒ公權ノ中嘗テ私法ノ方法ニ由リテ之ヲ得タルモノアリトモ之ヲ以テ尙ホ私法ノ性質ヲ有セシムルコトハ復タ爲スヘカラサル所ナリ故ニ立法官ハ此ノ如キ權利ニ對シテ國家ノ秩序ヲ正シクスル理由ニ據リ憲法ノ典例ニ從ヒテ之ヲ廢止シ之ヲ變更スルヲ得ヘシ而シテ此ノ際若シ之カ爲ニ損害ヲ受クル者ニ賠償スルカ如キハ是レ立法者ノ爲政ニ機敏ナルカ又ハ慈仁ノ意ニ出ツルモノニシテ賠償ノ責ニ至リテハ則チ立法者ノ敢テ帶フルヲ要セサル所ナリ

(呂) 此ノ如キ公法上ノ權利ニシテ一個人トシテ應ニ有シ得ヘキ利益ヲ附帶スル時例セハ社會ニ於テ一定ノ地位ヲ有スル階級ニ屬スル者又ハ皇族ノ年金ヲ有スヘキ權府民ノ其ノ地ニ在ル美術館又ハ慈惠上ノ諸院ヲ使用シ得ヘキ權及ヒ郵便手數料ノ如キ公法上ノ收益ヲ一家ニ於テ世々專有スルノ權古獨逸ニ於テ一二ノ貴族ヲシテ世々郵便ヲ送達ノ如キシ其ノ利益ヲ收ムル權ヲ附與シタルコトアリ皆此ノ類ナリ故ニ公法上ノ權利ニシテ兼チ一個人ノ利益ヲ帶有シ殊ニ郵便ノ獨占權ノ

如キ私法上ノ利益ヲ有シ已ニ單純ナル既得權ト爲リタルモノニ對シテ立法者ハ務メテ此ノ私權ノ範圍内ニ屬スル部分ヲ保存シテ侵傷スル無カラシムコトニ注意スヘキ義務アリ而シテ若シ公共ノ安寧上ニ抵觸ヲ來スカ爲ニ之ヲ變更シ廢止セサルヘカラサルトキハ之カ爲メ損害ヲ受クヘキ者ニ對シテ賠償ヲ與フヘキ義務アリ

(波) 以上ノ原則ハ私法ノ範圍ニ對シテ最モ切要ナリトス抑私法上ノ權利ハ一人ニ屬シテ國家ニ屬セス即チ一人ニ屬シテ全民ニ屬セサルモノナリ今立法者ハ全民ノ代表者ナルニ若シ一人ノ既得權ヲ掠奪シ又ハ之ヲ損害スルコトアラハ是レ他人ノ境界ニ侵入シ他人ノ權利ヲ損害スルモノニシテ且ツ人民ノ權利ヲ保護スヘキ國家第一ノ職掌ニ背クモノト謂フヘシ但シ國家ハ其ノ存立ヲ維持シ其ノ職掌ヲ司理スルカ爲ニ一個人ノ權利ヲシテ全體ノ爲メニ屈從セシムルヲ要スルトキハ立法者ニ於テ既得ノ私權ヲ制限スルノ權アリ例セハ公共ノ安全ト秩序トヲ保タンカ爲ニ建築法ヲ發シテ築造ノ自由ヲ制限スルカ如キ又ハ比隣ノ關係ヲ定メ又ハ營業上ノ制限ヲ設クルカ如キ是ナリ之ヲ要スルニ私權ニシテ益ヲ獨立及ヒ固有ノ性質ヲ有スルニ隨ヒ國家ハ益ニ之ヲ侵犯スル權利ヲ有セス若シ切要ナル一般ノ幸福ヲ維持スルカ爲ニ止ムヲ得スシテ之ヲ侵犯スルニ至ルトキハ立法官ハ夫ノ一個人ノ私權ハ國家全般ノ權利ニ對シテ常ニ屈從セサルヘカラサルノ原則ヲ執ルヲ得

ヘシト雖一私人ニ對シテ此ノ犧牲ヲ要求スルニハ又之ニ十分ナル賠償ヲ與フヘキ義務アルコトヲ念ルヘカラス

此ノ如キ場合ニ於テ一私人ハ政府ノ要求ニ由リ又ハ公共ノ安寧ノ爲ニ其ノ既得權ヲ讓與シ棄捐スルニ當リテ之カ賠償ヲ求メ得ヘキ權利ヲ有スヘキコト固ヨリ論ヲ待ス此ノ權利ハ法律ニ由リテ生スルモノニ非サレハ其ノ規定アルヲ待チテ始メテ生スルニ非サルナリ故ニ一私人ハ此ノ要償ニ於テ裁判所ノ保護ヲ仰クコトヲ得ヘキハ他ノ私權ト異ナラス然リト雖若シ法律ニ於テ明ニ賠償ヲ與ヘサルコトヲ定メ又ハ其ノ定ムル所明瞭ナラサルトキハ裁判官タル者此ノ如キ不當ノ條例ニ對シテ敢テ反抗ノ裁決ヲ爲スノ權ナシ

公共ノ安寧ト一私人ノ權利ト相抵觸スル場合ニ於テ國家ノ大權ヲ以テ一私人ノ權利ヲ屈折スルトキハ「ポテスタス、イミ子ンス」即チ國家ノ特別立法權ト稱ス國家ノ危急ニ際シテ此ノ大權ヲ施行スルハ其ノ救濟ヲ爲スニ於テ亦少クヘカラサルノ法ナリト雖常ニ其ノ使用ヲ慎マサルヘカラス若シ輕卒ニ之ヲ濫用スルトキハ則チ國家ノ德義ヲ壞廢スルニ至ラシ

(戊) 若シ此ノ如キ私權ニシテ其ノ國ト他國トノ間ニ締結セル條約ニ因リテ生スルモノナルトキハ其ノ國ノ立法ヲ以テ之ヲ損害セラル、ニ當リ該私權ヲ有セル者ヨリ其ノ條約國ニ訴

ヘテ國際法上ノ保護ヲ乞ヒ以テ立法權ノ制限ヲ要ムルコトヲ得ヘシ而シテ該私權者タル臣民ハ此ヲ以テ自國ニ對スル忠義ト義務トヲ傷リタル者ト謂フヘカラス何トナレハ私權者ノ爲ス所ハ唯タ己ノ權利ヲ保護シ其ノ國家ノ當テ他國ト締結セル裁判方法ニ依リタルモノニ過キサレハナリ然レトモ此ノ事タル其ノ父母ノ邦ノ政治上貴重スヘキ獨立ノ體面ニ關スルヲ以テ私權者ニ於テ宜シク熟慮スヘキ所ナリ

然レトモ此ノ如キ條約ニシテ一國家ノ各機關ノ間ニ於テ締結シタルモノナル時ハ私權者ニ對シテ保護ノ權ヲ與フルコトナシ

但シ北米合衆國ニ於テハ其ノ中央政府ノ條約ヲ結ヒ保證ヲ約セル所ノ私權ニシテ議院之ヲ損傷シタルトキハ則チ之ヲ裁判所ニ訴訟スルコトヲ許ス

(己) 合衆國ニ於テ其ノ各部國ノ立法ヲ制限センカ爲ニ豫メ之カ法律ヲ設ケリ即チ中央政府ハ其ノ憲法ニ於テ聯合全體ニ對シテ其ノ權利ヲ確定スヘキ高等ノ機關ヲ設ケ各部國ノ主權ノ上ニ在リテ之ヲ統制ス

此ノ類ノ機關ハ近年獨逸帝國ニ設立セル帝國大裁判所又ハ北米合衆國ノ高等裁判所ニシテ合衆國ニ於テハ頗ル廣大ナル權限ヲ附與セリ而シテ一ノ甚タ解スヘカラサルモノアリ原來北米人ハ司法ニ付スルニ過當ナル大權ヲ以テスルヲ常トナス者ナルニ獨リ司法權中實際ニ

缺クヘカラスシテ且ツ他國ニ在リテハ概子之ヲ附與スルモノニ於テ却テ其ノ權限ヲ奪フアリ即チ合衆國又ハ其ノ各部國ニ對スル一個人ノ權分例セハ債主權ノ如キ政府之カ被告トシテ訴訟セラル、場合ニ在リテハ其ノ訴訟ヲ許ササル是ナリ千七百八十七年ノ憲法ニ於テハ此ノ類ノ訴訟ヲ許シタリシモ當時司政者ハ苟モ主權ヲ有スル國家ハ訴訟ヲ受クヘカラストノ理論ニ拘泥シ(古羅馬人ハ國家若シ負債主又ハ債主タルノ地位ニ立ツトキハ其ノ主權ヲ脫棄シ官財所有者トシテ一個人ニ等シキモノト認メタリ)千七百九十五年憲法ヲ修正スルニ當リテ更ニ直正ノ法理ニ合ハサル此ノ制限ヲ加ヘ債主ノ權利ヲ以テ全ク其ノ負債主即チ政府ノ意向如何ニ委ヌルニ至レリ又瑞西ニ於テハ此ノ權ヲ其ノ中央議會ニ付與シ若シ各洲ノ立法權ニシテ聯合國ノ憲法及ヒ法律ニ反シ若クハ各部國ノ憲法ヲ害スルアレハ中央裁判所ニ命シテ之ヲ判決セシムルノ制度ヲ設ケタリ

他日國際法ノ完備スルニ至ラハ此ノ場合ニ於テモ亦其ノ保護ヲ與ヘ以テ無制限ナル立法權ニ隨伴スル弊害ヲ匡濟スルヲ得ヘシ

(庚)終ニ臨ミテ尙ホ一ノ記載ヲ要スルモノアリ即チ法律ハ既往ニ溯ラス又溯ル能ハサルコト是ナリ

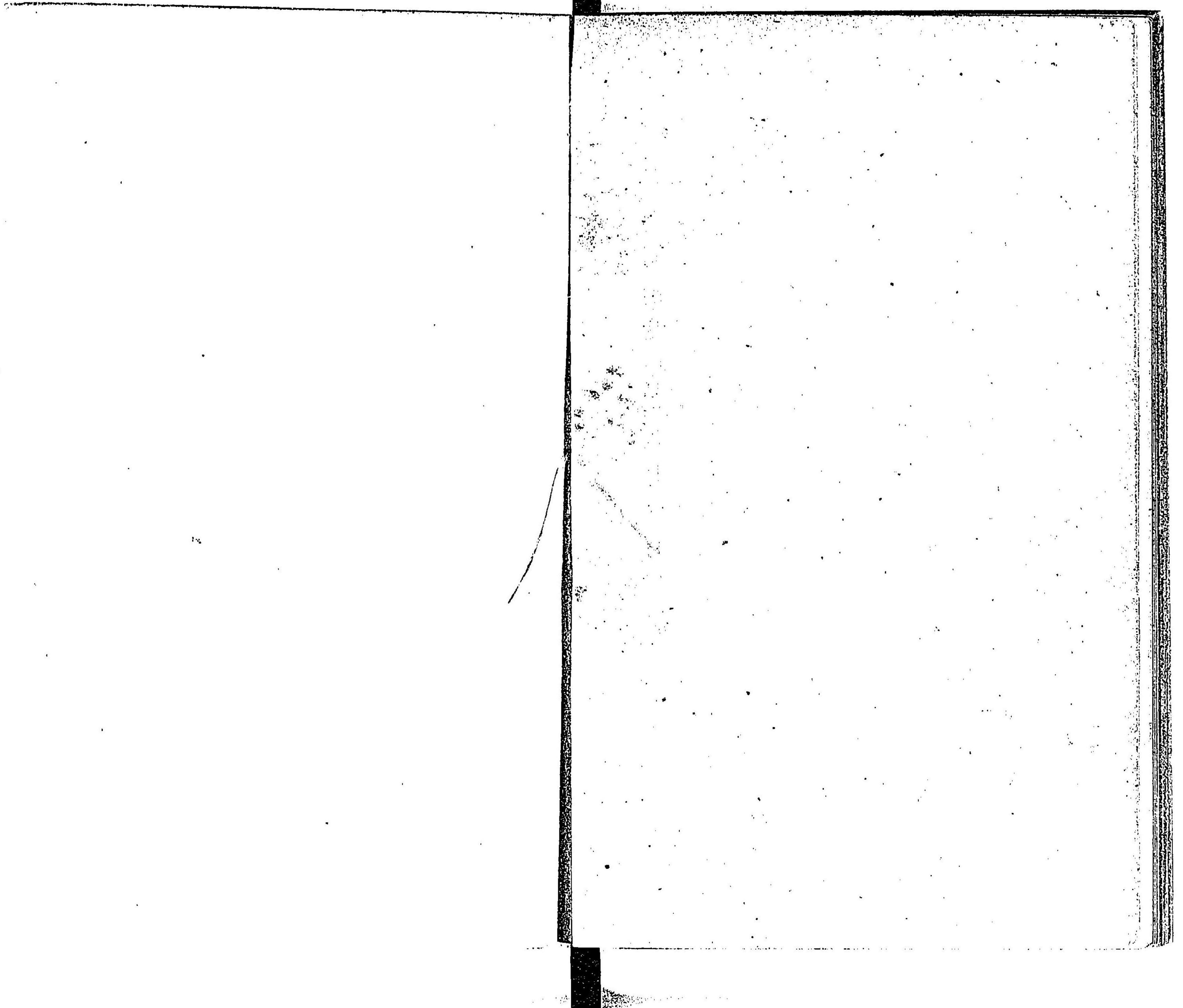
抑法律ハ不能ヲ能トスルヲ得ス又有テ以テ無トスル能ハス故ニ過去ノ事件ニ追及シ之ヲ變更スル能ハサルハ復タ辯ヲ要セサルナリ夫ノ法律ニ於テ其ノ追及權ヲ論シ及ヒ之ヲ許サル所以ハ其ノ所爲又ハ契約等ノ法律制定以前ニ起リタルモノハ其ノ事件ノ未タ完結セサル際又ハ完結シタル後ニ至リテ制定シタル法律ニ據リテ判決スヘカラス後日ノ法律ハ以テ前日ノ既得權ヲ變更スル權ナシト曰ヘル意義ニ外ナラス然レトモ若シ後日ノ法律ニシテ單純ナル説明ニ屬シ更ニ前法ヲ變改スル性質ヲ有セス且ツ法律施行ノ時期ニ對シテ關係スヘキ條規アラサル限ハ之ヲ以テ過去ノ契約ニ利用スルモ妨ナキハ亦疑ヲ容レサルナリ法律ハ既往ニ溯ラストノ原則ハ法律解釋ノ規則ニ屬シ自然ノ理ニ基ケル立法權ノ制限ナリ然レトモ亦此ノ限外ニ出ツル場合ナキニ非ス即チ舊法ハ既ニ其ノ効力ヲ失ヒ從來成立シタル權利ノ關係ハ之カ爲ニ明ニ變更スルカ又ハ該法律ヲ適用シ過去ノ所爲又ハ權利ノ行爲ヲ裁決スルモ其ノ正當ニ得タル權利ヲ害セス却テ其ノ所爲又ハ行爲ニ對シテ利益ヲ與フル場合例セハ刑法ノ變更ニ由リテ犯罪者ノ科罰ヲ輕クスルコトヲ得前ニ有罪ナリシ所爲ハ今之ヲ無罪トスルコトヲ得又ハ遺書ノ式ヲ輕易ニスル場合ノ如キ新法ニ據ルトキハ權利ノ行爲ノ有効ヲ證スル要件ヲ減少スルヲ得ルカ如キハ夫ノ羅馬人カ嘗テ稱セシ所ノ好意ノ解釋(ベニグナ、インテルプレタアチ)ニ依リ嚴格ナル推理法ノ解釋ニ依ラサルヲ可トス

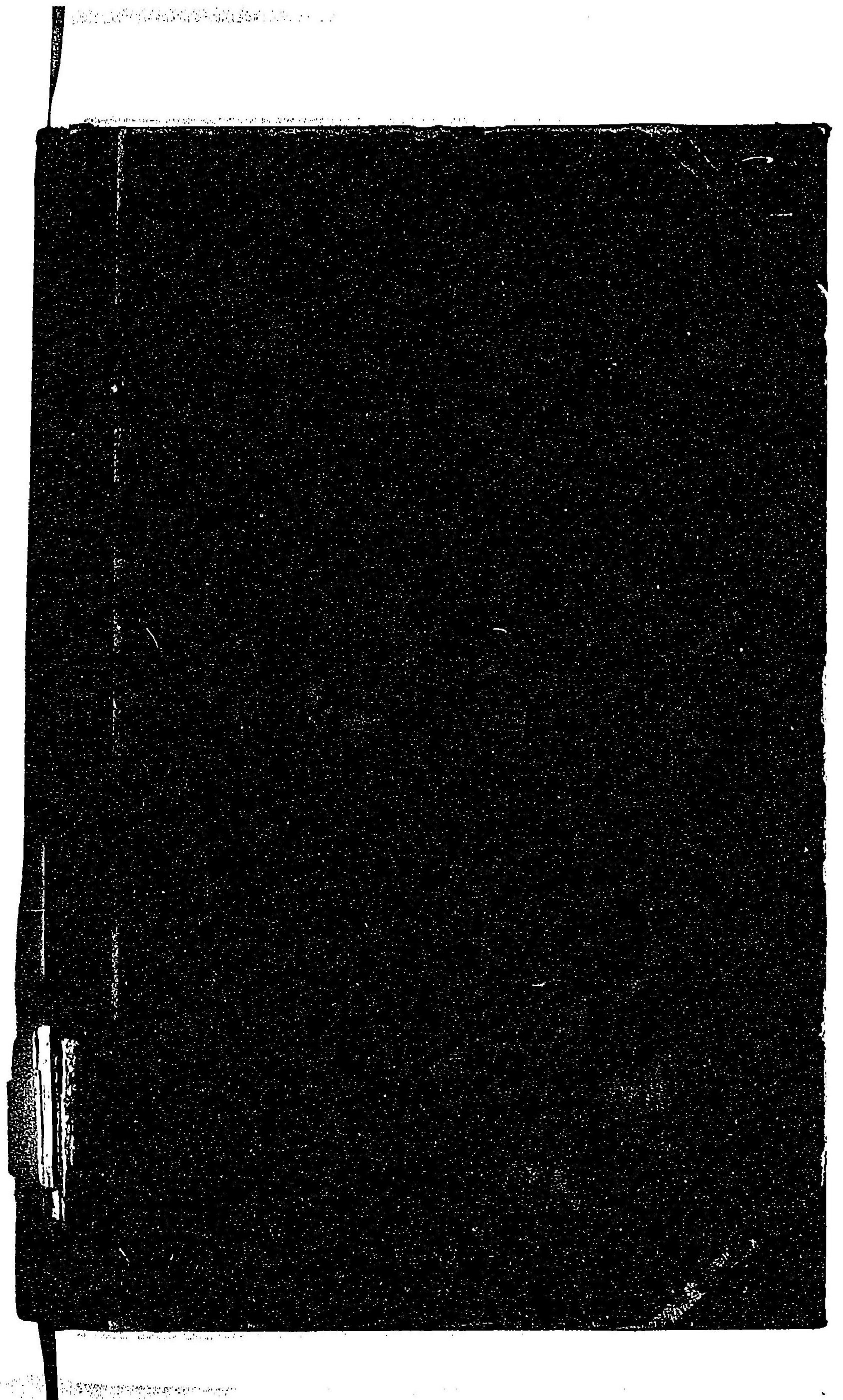
5/10/40

版權登錄

明治廿一年八月九日出版

司法省





34

50

國
法
汎
論

第
四
卷
下

031562-001-3

34-50

國法汎論

第4卷下, 第5卷, 第10-12卷

ヨハン・カスパルト・ブルンチュリー／著

M21-23

BBE-0180

